トレチノインクリームについて

トレチノインはビタミンAの誘導体で、難治性のニキビやシワ、一部のシミにも効果が認められ、
多くの患者さんに皮ふの若返り治療薬として使用されています。
化粧品などにもビタミンA誘導体であるレチノールなど成分が含有されていますが、トレチノインと
比べ非常にききめが弱く、効果が出にくいです。

トレチノインの皮膚に対する作用

1. 角層をはがす
2. 表皮の細胞分裂を促進し、皮ふ再生を促す
3. 皮脂腺の働きを抑え、皮脂分泌を減らす
4. 真皮のコラーゲン生成を促し、皮ふの小じわを改善させる
5. 表皮内でヒアルロン酸の分泌を高め、皮ふの潤いを保つ

朝のお手入れ

①トレチノインクリームを洗顔で落とし、化粧水を使用して下さい。

②患部にのみ綿棒でトレチノインクリームを薄く塗ります。
この時、クリームを患部以外に塗り広げないよう注意してください。

③２～３分置いて、ハイドロキノンクリームを重ね塗りします。

④日焼け止めを顔全体にしっかり塗布してから、普段通りのメイクをなさってください。

夜のお手入れ

①クレンジングでメイク汚れを落とし、優しく泡立てた石鹸や洗顔フォームなど洗顔料で洗顔し、化粧水を使用して下さい。

②患部にのみ綿棒でトレチノインクリームを薄く塗ります。この時、患部以外に塗り広げないよう注意してください。

③２～３分置いて、ハイドロキノンクリームを重ね塗りします。

④残りの部分に美容液、クリームを塗布してください。

使用上のご注意

- トレチノインクリームはデリケートな薬剤です。冷蔵保存し、1～2回月以内に使い切ります。
- トレチノインクリームの使用を続けるうちに患部が発赤して皮ふがむけたり、痛みが出現することがありますが、効果が出現している症状ですので心配はいりません。
  我慢できる範囲でしたら、続けましょう。
  我慢できない場合は、1日おきにするなど外用回数を減らして調整してください。
- 長期間に渡って使用するとお肌に耐性ができてしまうため、医師の指導に従って4～8週間使用したのち、1ヶ月程の休薬期間を設ける場合もあります。
- トレチノインに含まれるビタミンAには、多量摂取した場合に催奇形性の可能性があります。
  妊娠中、またはその可能性がある方、授乳中の方は使用を控えてください。

せんのは皮ふ科アレルギークリニック